

maxell

ブルートゥース・ポータブルスピーカー MXSP-WP2000

Rev. 1.0

安全上のご注意



安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください。



危険 「誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷*1を負うことがあり、かつ、その度合いが高いこと」を示します。



警告 「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。



注意 「誤った取り扱いをすると人が傷害*2を負う可能性または物的損害*3が発生する可能性があること」を示します。

- * 1：重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。
- * 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。
- * 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに係わる拡大損害を指します。

絵表示の例		△記号は製品の取り扱いにおいて、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
		⊘記号は製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。
		●記号は製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。

⚠ 危険

電源は付属のACアダプタ以外を使用しないでください。充電するときは付属のACアダプタを使用してください。他の機器を使用すると、発熱、発火、故障、感電、ケガの原因となります。



直射日光が当たる場所や、異常に温度が高くなる場所へ置かないでください。

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因となります。夏の閉めきった自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。



火の中に入れてください。

火中に投下したり、加熱しないでください。発熱、発火、破裂の原因となります。



⚠ 警告

水にぬらさないでください。

風呂場、台所、海岸、水辺、屋外では使用しないでください。また加湿器を過度にきかせた部屋や、雨、雪、水がかかる場所では特にご注意ください。火災、感電の原因になるおそれがあります。



修理や改造、または分解しないでください。

火災、感電、またはけがをすることがあります。修理や改造、分解に起因する物的損害について、当社は一切責任を負いません。また、修理や改造、分解に起因する故障に対する修理は保証期間内であっても有料となります。



異常時は電源プラグをコンセントから抜いてください。

煙が出た場合、変なにおいや音がする場合、水や異物が内部に入った場合、本製品を落下させた場合は、すぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災、感電などの原因になるおそれがあります。



いたんだ電源コードは使用しないでください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったりしないでください。また重いものをのせたり、本体の下敷きにならないようにしてください。芯線が露出したり断線した場合は、必ず新品のACアダプタに交換してください。そのまま使用すると火災、感電などの原因になるおそれがあります。



誤った方法で設置・使用しないでください。

本製品をさかさまにしたり、風通しの悪い場所で使用しないでください。また通気性の悪い場所へ押し込まないでください。



雷が鳴り出したら使用しないでください。

感電の原因になるおそれがあります。



指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。

本製品のACアダプタの入力電源電圧は交流100～240ボルトです。船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。感電、火災の原因になるおそれがあります。



本製品の落下時、破損時は必ず販売店に点検を依頼してください。

そのまま使用すると、感電、火災の原因になるおそれがあります。



電源プラグにホコリがつかないようにしてください。

電気の火花がホコリに引火し、火災の原因になるおそれがあります。定期的にゴミやホコリを取り除いてください。



電源プラグは目に見える位置で、手が届きやすいコンセントに差し込んでください。

万一の際、すぐに電源プラグを引き抜けるようにしてください。



ACアダプタを布やカバーで覆わないでください。

熱がこもり、ケースが変形し、火災、感電の原因となるおそれがあります。













医療機器やワイヤレスの使用が禁止されている場所で使用しないでください。


電波が心臓ペースメーカーや医療用機器に影響を与える場合があります。病院内や鉄道の優先席などワイヤレス機器の使用が禁止されている場所では使用しないでください。



警告

本製品の上にものを置かないでください。 本製品の上に花びんや植木鉢、化粧品や薬品、飲料水などが入った容器、および小さな貴金属やプラスチック、木片などを置かないでください。水や異物の混入は感電、火災の原因になるほか、接触面の外装が破損するおそれがあります。	 禁止
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因になるおそれがあります。	 ぬれ手禁止
湿気やホコリの多い場所へ置かないでください。 加湿器のそばや調理台の近く、その他ホコリの多い場所に設置しないでください。回路がショートして、火災、感電の原因となるおそれがあります。	 禁止
電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。 差し込みが不十分のまま使用すると、感電やホコリの堆積により火災の原因となるおそれがあります。	 電源プラグを確実に差し込む
ゆるみのあるコンセントは使用しないでください。 電源プラグを差し込んだ時、ゆるみがあるコンセントは使用しないでください。火災、感電の原因となるおそれがあります。	 禁止
電源コードを引っ張らないでください。 コードが傷つき、感電、火災の原因となる場合があります。引き抜く場合はプラグ部分を持って行ってください。	 禁止
本機と充電する機器の間に金属片をはさまないでください。 本機と充電する機器の間にクリップや硬貨などの金属片をはさまないでください。金属片が発熱しやけどをおこしたり本体が変形するおそれがあります。	 禁止
本機の送電部分に規格準拠機器以外のものを置かないでください。 感電、火災の原因になるほか、故障の原因となります。	 禁止
本機の送電部分にシールやテープを貼り付けないでください。 火災や感電、故障の原因となるおそれがあります。	 禁止
心臓用ペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とよく相談してください。 本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。	 医師と相談


注意

不安定な場所へ置かないでください。 ぐらついた台の上や傾いた場所などに置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因になるおそれがあります。	 禁止
薬物を使用しないでください。 ベンジン、シンナー、合成洗剤などで外装を拭かないでください。また接点復活剤を使用しないでください。外装が劣化するほか、部品が溶解するおそれがあります。	 禁止
お手入れの際、長期間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。 安全のため、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。	 電源プラグを抜く
磁気に弱いものを近づけないでください。 ICカードやキャッシュカードなど磁気に弱いものを近づけないでください。記録が消えたり壊れることがあります。	 禁止
外部機器の接続には取扱説明書をよくお読みください。 本製品および各機器の取扱説明書をよく読み、電源を切った状態で接続してください。	 注意
環境気温の急激な変化で、本製品に結露が発生する場合があります。 正常に作動しない場合は、電源を入れない状態でしばらく放置してください。	 注意
小さなお子様の手が届かないように本製品を配置してください。	 強制









電池についての安全上のご注意

液漏れ、破裂、発熱、発火、誤飲によるけがや失明を避けるため、下記注意事項を必ずお守りください。

危険

電池が液漏れしたとき 電池の液が漏れたときは素手で液をさわらないでください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがありますので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、速やかに医師の診断を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になることがありますので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状が現われたときには、ただちに医師の治療を受けてください。	 禁止
---	---

警告

機器の表示に合わせ、+と-を正しく入れてください。	 強制
火、水の中に入れてください。	 禁止
充電しないでください。	 禁止
分解、加熱しないでください。	 禁止
コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しないでください。	 禁止
液漏れした電池は使わないでください。	 禁止
使いきった電池は取り外してください。長期間使用しないときも取り外してください。	 禁止
指定された電池以外は使用しないでください。	 禁止

ワイヤレス使用上のご注意

本機は 2.4GHz の周波数帯を使用しています。この周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用場所を変更するか、または電波の発射を停止してください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社お客様ご相談センターまでお問い合わせください。
4. 本機は電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けています。したがって、本機の使用について無線局の免許は必要ありません。ただし製品の分解や改造、認証表示を消すことは禁止されています。
5. 病院内や鉄道車内の優先席など携帯電話やワイヤレス機器の使用が禁止されている場所ではワイヤレスを使用しないでください。

■ 本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

日立マクセル株式会社 | お客様ご相談センター
〒102-8521 | TEL.(03)5213-3525
東京都千代田区飯田橋2-18-2 | FAX.(03)3515-8261
<http://www.maxell.co.jp>

maxell

ブルートゥース・ポータブルスピーカー

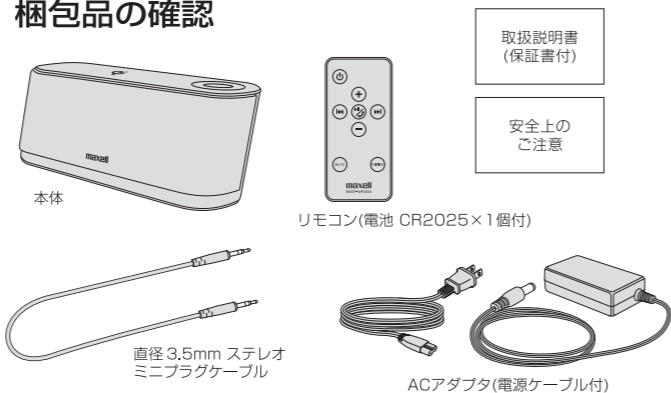
MXSP-WP2000

保証書付 Rev. 1.0

取扱説明書

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよく読み、製品を安全にお使いください。また、この取扱説明書(保証書を含みます)は大切に保管してください。別紙で追加情報が同梱されているときは必ず参照してください。

梱包品の確認



1 はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- 製品を安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をご確認ください。
- この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複製することは、個人利用を除き禁止されており、また無断転載は固くお断りします。

免責事項 (保証内容については保証書をご参照ください)

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証・黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。

2 特長

- **簡単ワイヤレス接続 Bluetooth4.0 対応**
…スマートフォンやタブレットなどと Bluetooth で簡単接続、ケーブルを接続することなく音楽を聴くことができます。また、NFC に対応した機器の場合は、NFC マークの位置を揃えてかざすだけで簡単にペアリングすることができます。
- **Qi 規格ワイヤレス充電対応 送電機能付き**
… Qiバージョン 1.1 対応。充電ケーブルなしで Qi 規格対応機器に充電が可能です。
- **高音質 aptX/AAC コーデックに対応**
… Bluetooth標準のSBCコーデックに加え、aptX/AAC コーデックに対応し、接続する Bluetooth 機器が aptX/AAC に対応している場合は、より高音質で音楽を聴くことができます。
- **ハンズフリー通話対応**
… スピーカー本体にはマイクを内蔵し、スマートフォンなどを手に持たずにハンズフリー通話が可能です。
- **USB 電源出力端子(DC5V/1A)**
… スマートフォン等の充電に便利なUSB電源出力端子(DC5V/1A)を搭載しています。
* USB 通信機能および USB メモリからの音楽ファイル再生には対応していません。
- **外部入力端子搭載**
… 直径 3.5mm ステレオミニプラグ端子を装備し、Bluetooth以外機器の再生もできます。
- **赤外線リモコン付属**

3 Bluetooth対応機種

- ・A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) に対応した Bluetooth 機器とワイヤレス接続して音楽を聴くことができます。
 - ・HSP (Headset Profile) に対応した Bluetooth 機器とワイヤレス接続して通話することができます。
 - ・HFP(Hands-Free Profile)に対応した Bluetooth 機器とワイヤレス接続して通話と着信操作ができます。
- * 接続する Bluetooth 機器の取扱説明書を参照ください。NFC に対応した機器の場合は、NFCに関する説明も参照ください。
* すべての Bluetooth 機器との通信を保証するものではありません。

NFC 対応機種

NFC 搭載機種の対応状況については携帯サイトでご確認いただけます。
<http://dvd.maxell.co.jp/keitai/speaker/mxspwp2000>



4 Qi 規格ワイヤレス充電機能について

電磁誘導技術を活用した、ワイヤレス充電器です。受電側も Qi 規格に対応している場合は、送電部分に置くだけで充電ができ、充電ケーブルに接続する必要がありません。

- **ワイヤレス充電の規格である「Qi(チー)」に準拠しており、同じマークの付いた機器と互換性があります。**

* すべての Qi 規格製品との互換性を保証するものではありません。

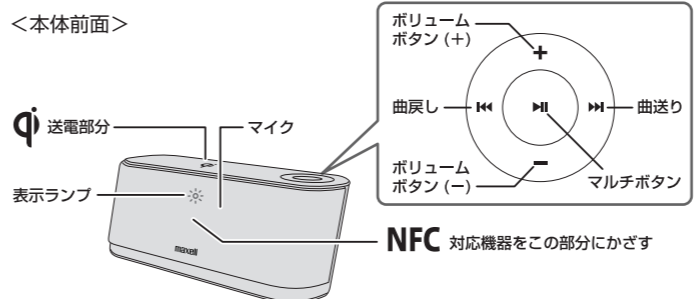
Qi 対応機種

Qi 搭載機種の対応状況については、携帯サイトでご確認いただけます。
<http://dvd.maxell.co.jp/wi-charger/>

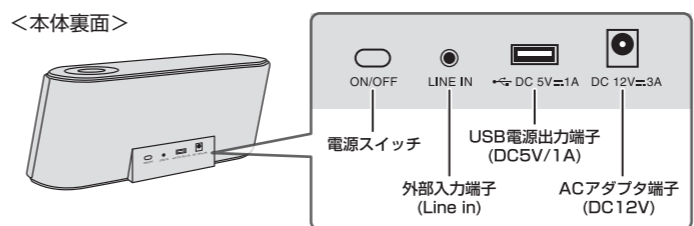


5 各部の名称と機能

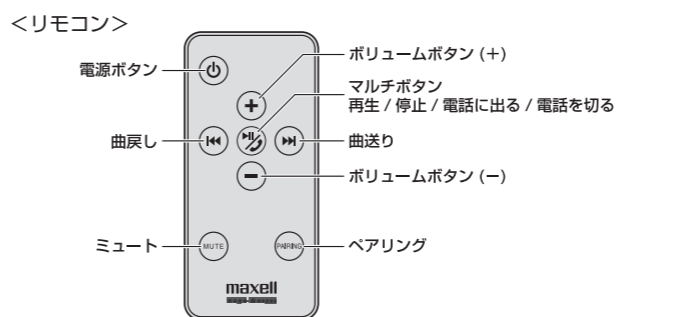
<本体前面>



<本体裏面>



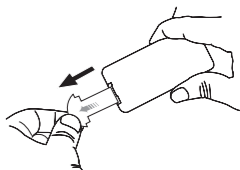
<リモコン>



6 準備する

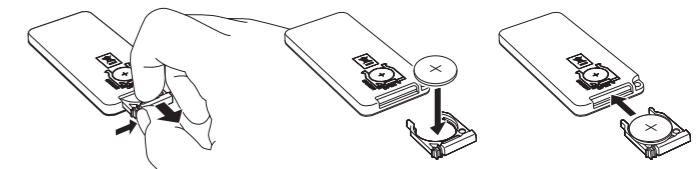
リモコンの準備

リモコンの絶縁シートを取り出します。
※付属のリモコンには、おためし用電池があらかじめ入っています。初めてご利用の際には、電池カバーを開け、絶縁シートを取り出してご利用ください。



リモコンの電池交換

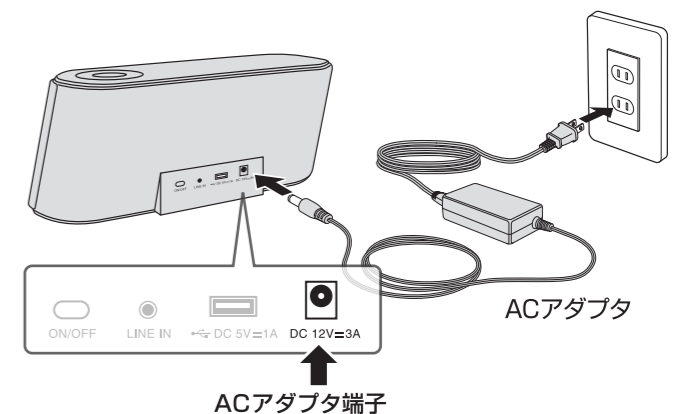
1. 電池カバーをスライドさせて開けます。
2. ボタン電池を入れ替えます。(CR2025)
3. 電池カバーをスライドさせて閉めます。



警告 電池の向きを正しく入れてください。

ACアダプタの接続

スピーカー裏面の AC アダプタ端子に付属 AC アダプタを差し込み、電源プラグをコンセントに差し込みます。



警告 付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。

無料修理規定

1. 万一製造上の理由により本製品が故障した場合は、この保証書を添えてお買い上げ店にお届けください。正常なご使用状態で購入後1年以内であれば、当社にて無料で修理または交換いたします。なお、お届けいただく際の運賃などの諸費用はお客様にご負担願います。
2. 保証期間内でも次のような場合には有料になります。
 - 1) ご依頼の際、保証書の添付がない場合。
 - 2) 使用上の誤り (取扱説明書、取扱上の注意事項以外の誤操作など) により生じた故障。
 - 3) 修理・改造・分解などによる故障。
 - 4) お取り扱い上の不注意 (落下、衝撃、水掛かり、砂・泥の付着、機器内部への水、砂、薬品の入り込みなど)、手入れの不備 (カビ発生、チリ・ホコリ等) による故障。
 - 5) 本体以外の付属品および消耗品。
 - 6) 一般用途以外 (例えば、業務用の著しい連続使用、船舶への搭載など) に起因する損傷。
 - 7) 故障の原因が本製品以外 (供給電源など他の機器) にあって、それを点検・修理した場合などの損傷。
 - 8) 前記以外で当社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
3. 本製品の故障に起因する二次的な損害 (期待した利益の喪失、精神的な損害など) の補償については、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

7 Bluetooth接続で音楽を聴く

Bluetoothを搭載したスマートフォンや携帯電話の音声をワイヤレスで送信し、スピーカーより再生することができます。

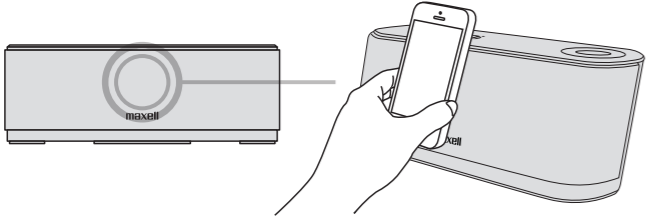
(1) 機器を最初に接続する場合

以下のペアリングをおこなってください。以降はペアリングをせずに接続ができますが、近くに別の機器や電子レンジ等の送信源がある場合には接続されない場合があります。

●NFCによる簡単ペアリング

NFCに対応したBluetooth機器の場合は、スピーカーの電源がONの状態、機器のNFCマークをスピーカーのNFCの位置（正面のマクセルロゴの上部。「**5** 各部の名称と機能」参照）に揃えて1～2秒間かざすだけで、Bluetoothのペアリングをおこなうことができます。

※Bluetooth機器のNFC設定が必要な場合があります。機器の取扱説明書をご確認ください。



●NFCに対応していない機器の場合は、下記手順にてペアリングをおこなってください。

1. スピーカーの電源をONにしてから、本体のマルチボタンを約3秒間長押しするか、リモコンのペアリングボタンを押してください。表示ランプが速く点滅しペアリングモードに入ります。

※スピーカー本体の外部入力に他の機器を接続している場合は取り外してください。

2. Bluetooth機器の電源を入れ、Bluetooth接続に設定してください。

※設定については、機器の取扱説明書をご確認ください。

3. Bluetooth機器では検出した機器の一覧が画面に表示されますので、一覧の中から“MXSP-WP2000JP”を選択し接続操作をおこないます。

スピーカーの表示ランプが点灯したらペアリング完了です。
※Bluetooth機器でパスワードの入力を要求されたら“0000”を入力します。パスワードは、パスコード、パスキー、PINコードなどと呼ばれる場合があります。

4. Bluetooth機器の音楽を再生します。

5. スピーカー本体のボリュームとBluetooth機器のボリュームでお好みの音量に調整してください。

※Bluetooth通信の距離は約10mです。この範囲内で機器を設置してください。

※通信距離をこえたり、障害物にさえぎられた場合は通信が切れます。

※機器がプロファイル A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) に対応していない場合は、スピーカーから音声は再生されません。

※スピーカーのパスワードは“0000”に固定されています。パスワードが“0000”ではないBluetooth機器とは接続することができません。

※接続する機器の情報は8台まで内部にメモリーされ、再接続する場合にはペアリングなしで接続することができます。9台以上ペアリングをおこなうと最初にメモリーされたペアリング情報が消去され、新たにペアリングをおこなった機器の情報が書き込まれます。

※SCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しており、SCMS-T方式対応の携帯電話やワンセグTVなどの音声をスピーカーで聴くことができます。ただし音声には若干の遅延が生じます。

機器がAVRCPに対応している場合は、スピーカー本体およびリモコンから以下の操作ができます。ただし機種によっては操作が異なったり使用できない場合もあります。

PLAY / PAUSE 切換：

音楽再生中にマルチボタンを押します。

曲戻し / 曲送り：

音楽再生中に曲戻し / 曲送りボタンを押します。

音量(+)/ 音量(-)：

音楽再生中にボリューム(+)/(-)ボタンを押します。

消音：

リモコンのMUTEボタンを押します。もう一度MUTEボタンを押すと音量が復帰します。

6. 音楽を聴き終えたら、Bluetooth機器の再生を停止して、スピーカー本体の電源スイッチをOFFにしてください。

(2) 本機がペアリング済みの場合

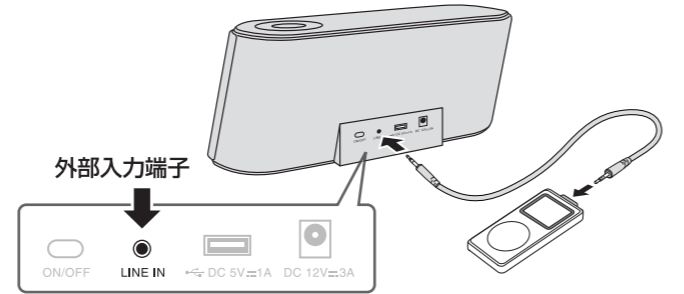
本機の電源をONにすると、ペアリング済みのBluetooth機器と自動的に接続し表示ランプが点灯します。接続されない場合は、Bluetooth機器の一覧画面から“MXSP-WP2000JP”を選択し接続操作してください。

8 その他の機器で音楽を聴く

ステレオミニジャックを搭載したオーディオ機器は、スピーカー裏面の外部入力端子 (Line in) に接続することで音楽を聴くことができます。

1. オーディオ機器とスピーカー裏面の外部入力端子 (Line in) を付属のステレオミニプラグケーブルで接続します。

※Bluetoothを接続している場合は接続を切ってください。



2. スピーカー本体の電源をONにします。

3. オーディオ機器を再生します。
スピーカーより音楽が再生されますので、スピーカーのボリューム調整ボタンおよびオーディオ機器のボリュームでお好みの音量に調節してください。

9 ハンズフリー通話をする

スマートフォンや携帯電話がHFP (Hands-Free Profile) およびHSP (Headset Profile) に対応している場合は、スピーカーから通話を行うことができます。

<電話をかける>

1. 機器とスピーカーをペアリングします。

2. 電話をかけます。

3. 機器で音声をスピーカー“MXSP-WP2000JP”へ切替えます。

※切換えは、機器の取扱説明書を参照ください。

4. スピーカーと機器のボリュームで音量を調節します。

<電話を受ける>

1. 機器とスピーカーをペアリングします。

2. 着信時には、スピーカーのマルチボタンを押すか、リモコンのマルチボタンを押して電話を受けます。

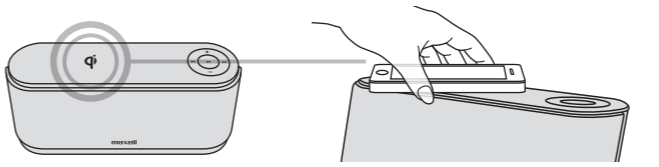
<電話を切る>

通話中にスピーカーのマルチボタンまたはリモコンのマルチボタンを押すと通話が切れます。

10 Qi規格対応機器を充電する

Qi規格に対応している機器の場合は、送電部分に置くだけで充電ができ、充電ケーブルに接続する必要がありません。

1. スピーカー上面の送電部分のQiマークの上に、充電する機器の位置を合わせておきます。



2. 充電が開始されますので、充電の状況については機器側の表示で確認してください。

3. 機器の充電が開始されない場合には、機器を置く位置を調節してください。

⚠ 警告

本体と充電する機器の間にクリップなどの金属片をはさまないでください。金属片が発熱しやけどをおこしたり本体が変形する可能性があります。



心臓用ペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とよく相談してください。本製品の動作がペースメーカーに影響を与える場合があります。



※磁気に弱いものを近づけないでください。
ラジオ・テレビ・補聴器などは雑音が入ったり、音が小さくなることがあります。
ICカード・キャッシュカードなどは記録が消えたり壊れることがあります。

※本機の送電部分にシールやテープを貼り付けしないでください。
本機と充電機器との距離が大きくなり充電の効率が落ちたり充電できなくなります。

※自動車内では充電しないでください。
自動車盗難防止システム(イモビライザー)その他制御機器が誤動作する場合があります。

※Qi規格に準拠し設計していますが、すべてのQi規格機器との互換性を保証しているものではありません。

※充電中や充電直後は充電機器の本体があたたかくなりますが異常ではありません。
充電中や充電直後のお取扱いにはご注意ください。

11 困ったときは

電源が入らない	●スピーカーの電源スイッチを押してONしてください。 ●リモコンの電源スイッチを押してONしてください。
音が出ない	●スピーカーの音量を上げてください。 ●スピーカーをBluetoothで再生する場合は、外部入力機器をはずしてください。 ●スピーカーを外部入力で再生する場合は、Bluetoothの接続を切ってください。 ●Bluetoothのペアリングをおこなってください。 ●Bluetooth機器の音量を上げてください。 ●Bluetooth機器が再生状態か確認してください。 ●音楽再生の場合は、Bluetooth機器がA2DPに対応しているか確認してください。
音がひずむ、とぎれる	●再生する機器の音量を下げてください。 ●再生する機器のバーストなどの機能をOFFにしてください。 ●電波の届く距離は約10mです。また障害物で電波がさえぎられた場合は電波の届く距離が短くなりますので、障害物を取り除くかスピーカーと接続機器の位置を近づけてください。 ●周辺に無線や電子レンジなどの機器がないか確認してください。近くに設置されている場合は場所を移動してください。
電話の音声が聞こえない	●マルチボタンを押して受信してください。 ●Bluetooth機器がHFP・HSPに対応しているか確認してください。
リモコンがきかない	●リモコンとスピーカーの距離を近づけてください。 ●リモコンの信号をさえぎる障害物がないか確認してください。 ●リモコンの電池残量を確認してください。
Qi対応機器の充電ができない	●スピーカーのQiマークに、機器の位置を合わせて置いてください。

12 仕様

実用最大出力	7W×2
スピーカーユニット	直径70mm×2
再生周波数特性	100Hz～20kHz
音声入力	Bluetooth、直径3.5mmステレオミニプラグ
Bluetooth	Ver.4.0、プロファイルA2DP/AVRCP/HFP/HSP、コーデックaptX/AAC/SBC、コンテンツ保護SCMS-T、通信距離約10m
電源	DC12V/3A(付属ACアダプタ)
Qi	Ver.1.1
Qi送電電力	5W
消費電力	36W
待機電力	1.3W
USB電源出力	DC5V/1A
使用温度範囲	5℃～40℃
外形寸法	幅285×高さ101×奥行き102mm(突起部含まず)
質量	約1.2kg(本体のみ)
付属品	ACアダプタ(電源ケーブル付)、リモコン(CR2025×1個付)、直径3.5mmステレオミニプラグケーブル

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

13 保証とアフターサービス

■保証書に関して

保証書はかならず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。また、保証書はよくお読みの上で、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

■本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

■部品の保有期間について

本製品の部品の保有期間は3年です。

日立マクセル株式会社 〒102-8521 東京都千代田区飯田橋2-18-2	お客様ご相談センター TEL.(03)5213-3525 FAX.(03)3515-8261
http://www.maxell.co.jp	